

1, 学校の教育目標

体育・・・基本的生活習慣を身に付け、健康な心と身体を育てたい。

情操・・・身の回りの出来事や自然に興味を持ち、感動する豊かな人間性を育てたい。

協調・・・自分で考え行動し、学びを深めて友達と協力できる社会性を育てたい。

2, 本年度重点的に取り組む目標・計画

子ども理解を深め、一人一人を大切にした教育の実践を目指す。

3, 評価項目の取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況
(1) 子どもの姿から学びや育ちを読み取り、職員間で伝え合いながら保育の充実を図る。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で保育を振り返る時間を毎日設け各クラスの様子や子どもの育ちの理解に努め共有している。 ・遊びの見通しが持てるよう週案を見直し子ども主体の保育を目指している。 ・子どもの対話を記録し、対話から子どもの思いや学びを読みとり、環境構成や教師の援助を考え保育の充実を図っている。 ・行事前にはそれまでの取り組みをブログやポスターで保護者に発信できるように見える化をし、家庭での会話のきっかけとなるようにしている。
(2) 緊急時の避難、自然災害への備えなど安全管理に努める。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練時にあわせて緊急持ち出しリュックの中身と、備蓄用食料の期限を確認し、必要に応じて交換している。 ・毎月の園舎内外の安全確認を複数人で行い、修理が必要な場合は園長に報告し本部へ相談している。 ・トイレ掃除や嘔吐・お漏らしの処理では担当した職員が責任をもって清潔にし感染症対策に努めている。

4, 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

評価	理由
B	職員間で日々子どもの様子や育ちを伝え合うことができている。 しかし、事実の報告だけで、反省や次の課題へつなげたり、子どもの姿から遊びの展開や行事へつなげるための見通しを持ったりすることが課題となっている。 また、保護者にも子どもの成長や気になることを伝えたり、家庭での様子を聞いたりし、一人一人の育ちを支えていきたい。

5, 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
保護者・家庭との連携	<ul style="list-style-type: none">・子どもの学びや成長と一緒に教師の意図や思いを保護者に伝え、さらに家庭での様子を聞くことで子ども理解に努める。・子どもの様子について気になったことや子ども同士のトラブルなどはその都度伝えていく。伝える際は言葉選びに気を付け、分かりやすい伝え方を意識する。
保育の充実	<ul style="list-style-type: none">・遊びの様子や対話から子どもの思いを読み取り、成長や学びにつながるよう見通しを持って環境構成や援助をする。・生活、遊び、行事のつながりを意識した指導計画を立て、子ども主体の保育を目指していく。

6, 学校関係者の評価

特に指摘すべき事項はなく、良好な運営状態であると認められた。

7, 財務状況

公認会計士による監査にて、適正に運営されていると認められた。